

2021年11月24日

## 親鴨会会長メッセージ 「今日も学ぶ」

第三回となった今年のオンライン版天城セミナーは多くの会員の皆さんの参加を得て、二週間の充実したプログラムを終えることが出来ました。会員の皆さんと貴重な経験を語り合いながら新たな視点を見つけたり、現役の皆さんからはIBMの現状や方向性について話を聞くにつけても、いつもながらその変化のスピードに驚かされます。

セミナーに参加しながら、まだまだ学ぶことが多いことに気付かされると同時に、現役時代の社内教育やお客様から学んだエピソードを懐かしく思い出していました。

IBMに入社直後のトレーニー時代から10年間、同じお客様(銀行)を担当しました。仕事ですからいつかは異動があるわけですが、担当替えを上司から言い渡された時に、虚脱感というか喪失感を覚えました。そして担当最後の日、お客様の役員に異動のご挨拶に伺いました。その時に頂いた言葉は、「10年間ありがとう。当行のことを一生忘れないでほしい。ただ、後任がアサインされるだろうから当行に愛着は持っても、執着はしないこと。そして、明日から担当する新しいお客様を一生涯担当すると思って、日々仕事をしてほしい。」というものでした。

この言葉でモヤモヤ感が吹っ切れました。その後、25年の在職中は、その時で最善を尽くそうとする気持ちは、このお客様の言葉を支えにしていたと思います。そして半世紀以上、この銀行が私のメインバンクであることに変わりはありません。

振り返れば、仕事だけでなく、家族、学校、仲間などの多くの方からの助言や指導に支えられてきました。そして、まだまだ好奇心を支えにして、学び続けようと思います。そんな思いで、また一冊の新しい本を手に入れました。

親鴨会会長  
内池 正名